

■ 全14の企業・団体を招き、日本の強み、世界からみた日本を考える ■ 持続可能な開発目標(SDGs)に関する特別授業 高等部・探究学習「大阪フィールドワーク」を実施

【日時】6月20日(火)14:30～16:30 【場所】梅田キャンパス KANDAI Me RISE ホール

関西大学高等部ではこのたび、考動力を育む学び“探究学習”の一環として、持続可能な開発目標(SDGs)について考える特別授業「大阪フィールドワーク」を、6月20日(火)梅田キャンパスにて開催します。

本件の ポイント

- ・文部科学省 SGH 指定校の関大高等部が展開するグローバル教育の一環。
- ・持続可能な地球環境の構築に対するイノベーターの育成に向けた実践教育。
- ・日本の企業・団体の諸活動を知り、自らの興味関心に基づいた課題発見を促す。

“探究学習”とは、文部科学省 SGH (スーパーグローバルハイスクール) に指定された同校が取り組む、国際理解教育の要素を融合させながら幅広い分野を網羅した学びのこと。課題の発見・解決に取り組む、またその内容や範囲を徐々に広げ、最終的には世界に目を向けることを通じて、グローバルリーダーとして活躍するための素養を養います。

従来から同校では、各企業・団体訪問を実施し、それぞれ具体的な社会活動を知ることで課題発見・解決力を培ってきました。今回は初の試みとして、社会連携事業を展開する梅田キャンパスとタッグを組み、複数の企業・団体を一堂に招聘。持続可能な開発目標(SDGs)に関する特別授業として、“同じとき、同じ場所”で様々な事象に触れることで、より効果的に生徒の探究心を刺激します。

当日は同校2年生約150名を対象に、株式会社マンダムの西山掌氏によるプレゼンテーション「CSR(企業の社会的責任)と社会全体の持続可能な発展に向けて」を実施した後、「貧困」「飢饉」「ジェンダー」「平等」「環境保全」「イノベーション」「教育」など、全15テーマに及ぶ分科会を実施します。

つきましては、ご多忙の折恐縮ですが、ぜひ取材のご検討をよろしくお願い申し上げます。

<探究学習「大阪フィールドワーク」の概要>

【日時】6月20日(火)14:30～16:30

14:30～ プレゼンテーション: 西山 掌 氏 (株式会社マンダム CSR 推進部 CSR 推進室 主幹)
(テーマ)「CSR(企業の社会的責任)と社会全体の持続可能な発展に向けて
～国際社会の枠組みとわたしたちの役割～Sustainable Development Goals」

15:30～ 分科会

【場所】梅田キャンパス 8階 KANDAI Me RISE ホール

大阪市北区鶴野町1-5(阪急梅田駅 茶屋町口から徒歩約5分、JR大阪駅から徒歩約10分)

【参加企業・団体等】全14団体(予定)※それぞれが1～2つの分科会を担当

(株)NFL、(特非)関西 NGO 協議会、(公社)関西経済連合会、神戸市役所、(特非)里山倶楽部、(一社)ソーシャルギルド、(特非)D×P、(特非)NICE、(株)マンダム、行杵孝一氏(元極東貿易(株)大阪支店長)、ユニクロ OSAKA 店、(株)LIXIL、(有)re・make、弘原海剛(関西大学人間健康学部教授)

【参加対象・人数】高等部2年生:約150名

以上

※取材をご希望の方は、お手数ですが下記お問い合わせ先までご連絡をお願いいたします。

この件に関するお問い合わせ先

関西大学 総合企画室 広報課 担当:石田、寺崎

〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35 Tel.06-6368-0201 Fax.06-6368-1266
www.kansai-u.ac.jp